

28年度新人研修内容

看護部教育方針		気づき・考え・行動に移せる看護師の育成に努める												
新人目標		組織に慣れ行動することができる												
新人到達目標		1:看護技術が安全・確実にできる												
		2:組織の一員として自覚を持ち責任ある行動がとれる												
		3:教育プログラムに沿って学習し実践に生かすことができる												
スケジュール														
		4月	5月	5月	5月	6月	6月	8月	10月	10月	12月	12月	2月	3月
集合研修		3月26日から 4月9 日までの 研修は別紙参照	夜勤シャドウ と2か月を経過 しての思いの 共有	心電図につい て/フィジカル アセスメント	口腔ケア・嚥 下について/ 急変時の看護 を再確認②多 重課題につい て	急変時の看護 について学ぶ		①せん妄につ いて②夜勤に 対してのGW	目指す看護に ついて 看護 倫理につい て/小目標に ついてのGW	メンタルヘル ス/エンゼルケ アについて/ せん妄のケア について			退院支援/在宅 での看護	事例報告・GW/小目 標についてのGW
目標		分からないことは調べることができ、先輩に聞くことができる				先輩に聞きながら安全に行動に移すことができる		看護技術が安全におこなうことができる チームの中で声を掛け合うことができる				日常の看護技術が安全・確実にできる。 チームの中で助け合いながら仕事ができる		
フォローアップ研修	am	4月	5月	5月	5月	6月	6月	8月	10月6日	10月22日	12月	12月	2月	3月
	am	4月9日までは 別紙参照	夜勤シャドウ を経験しての 感想と①カ月 経過しての看護 の思いをGW	心電図装着中 の看護につい て学ぶ	口腔ケア・嚥 下について学 び、振り返る	急変時の看護 について	2か月経過して の思いや体 験の共有と目 指す看護につ いてのGW		目指す看護に ついて・小目 標についてのGW 10:00～					目指す看護につ いてのGWと報告会
	pm		①輸液につい てと薬のリス クについて ②輸血・検体 について	13:00～ フィジカルア セスメントにつ いて	シミュレーショ ン研修(多重 課題)	急変時の対応 についてのシ ミュレーション	リフレッシュ	①せん妄につ いて②夜勤に 対してのGW	看護倫理につ いてと倫理の 振り返り(半年 を経過して)	①KYTについ て②メンタル ヘルスについ て	認知症につい て13:00～ 在宅の視点に ついて15:00 頃から		退院支援につ いて/在宅看護につ いて	自分の事例を報告 する
研修の目的	am		看護を考える	正しい方法の 獲得と患者の 思いを考える	正しい知識と 技術の確認	救急時の看護 を確認する	思いを共有し、 日々の看護を 振り返る		自身の看護の 振り返りを行 い、看護実践 に生かす		自分の看護を 振り返り課題 を見つける			1年間の振り返りを おこない、互いの成 長を知る
	pm		正しい知識を 得る		多重課題につ いて体験する	急変時に動け るように準備 ができる	リフレッシュす る	①正しい知識を振 り返る②夜勤を通 して考える	看護倫理につ いて振り返り、 看護を考える	①KYTの視点 ②自身を振り 返る	知識を得る		入院から退院す るまでの流れと 考え方を学ぶ	
OJT・プリセプター		技術チェック (自己チェック)	技術チェック	技術チェック	技術チェック	技術チェック	技術チェック		技術チェック	技術チェック	技術チェック	技術チェック	技術チェック	技術チェック
ローテーション研修		他の職場での看護の動きを知ること連携の視点を養う:7月から8月にかけて(手術室・救急外来・リハビリ・配属部署の外来)												
夜勤シャドウ		夜間の患者さんの変化を見て日中との看護ケアの違いを実感する:5月中に												